

校長 平田 義高

台風一過 いよいよ秋本番です。

10月を迎えました。本来なら「台風一過のさわやかな秋晴れ」となるはずでしたが、秋とは思えないような暑い日となりました。

本日、学校では台風の影響で校庭の木が3本倒れました。午前中に処理が済み、下校時には平常通りの通学路となりましたが、安全確保のため通学路を変更して登校した児童もいました。近隣の方々にもご心配をおかけし申し訳ありませんでした。さて、先月は1・2・5年生の校外学習、流山市PTA バレーボール大会等がありました。校外学習では、事前指導されたことがしっかりと現地での活動に活かされていて充実したものとなりました。挨拶や返事といったマナーもよく心地よい時間を過ごすことができました。また、バレーボール大会では、大変よいチームワークで強敵相手に健闘しました。事実上の決勝戦と言われた準決勝で惜しくも敗退となりましたが、一つの目標に向かって全員で向かっていく姿は美しく、見る者に感動を与えます。

10月は、「〇〇の秋」。スポーツ、読書、学習、食欲 etc 何を行うにも適した時期です。グランドデザインで示した第3ステージ「ぐんぐん、きらきら」を目指してがんばっていききたいと思います。



5年 製陶ふくだ



2年 大洗水族館



1年 東武動物公園

「聞く」と「聴く」 「話は、耳と目と十分に心を傾けて」

学校では、外国語活動をはじめどの教科においてもコミュニケーション能力の向上を重要視しています。

では、コミュニケーション能力育成のための「初めの一步」は何でしょう。いろいろな説があると思いますが、私は「聞く」事からだと思っています。『話し上手は聞き上手』コミュニケーションの基本と考えています。

「聞く」という漢字は、「門」（出入り口という意味があります。）に「耳」が組み合わさってできている漢字です。つまり、人の言葉や物音が耳に入ってくる様子を表す言葉となります。この言葉は、これ以外にも「聞いた内容を理解して、それに応じる。」「訪ねる。問う。」「味や香りの善し悪しを試す。」といった意味もあります。

私は、高学年の担任をすると児童に「聞く」と「聴く」との違いを話しました。「話を耳で聞くのはもちろんのこと、話す人の目を見て、十分に心を傾けて聞くこと」が「聴く」ということです。この「聴く」という漢字は、中学校で学習することになっていますが、小学校でも目にすることがよくあります。「聴力検査」「視聴覚」「視聴率」など、注意深く聞く意味の場合に、この「聴く」という字が使われます。

授業や行事のときなど、先生や友だちの話を「耳で聞いていたかな」「目で聞いていたかな」「心を傾けていたかな」などと振り返りができるようになると、人の話を聞き逃すことが減ってきます。相手の話を聞くと、耳と目と心で聴けるような子どもに育てていきたいと思っています。

個別の学習支援を通して (学習サポート教員 横張 宏明)

八木北小学校では、個別のニーズに応えるため、マンツーマン学習や算数の授業で学習サポートを行っています。児童一人ひとり誰にでも苦手な事がある中で、自分の課題を認識・克服し自立していけるよう日々サポートに取り組んでいます。今後も子ども達の気持ちや現状を把握しながら、児童が意欲的に学習に取り組み、基礎学力を向上できるよう努めていきます。

3年学級紹介

- ・3年1組は、友だちのキラリ！と光る良いところを見つけ、お互いを大切に思い合える優しい学級です。勉強も遊びも一生懸命で、特に学級レクでは全力で協力して盛り上がります。(担任 石川眞理)
- ・明るく元気で優しい3年2組です。人の良いところを見つけ、全体で称賛できる回数がどんどん増えました。お互いのことを認め合えるクラスへと一歩ずつ前進中です。(担任 石川響大)
- ・3年3組は、笑顔あふれる学級です。困っている仲間がいたら声をかけ合って楽しく過ごしています。3年生から始まったリコーダーも上手にふけるようになってきました。(担任 浅見朱音)
- ・3年4組は、けじめのある、とても活発なクラスです。学習するときはしっかりと学習をし、遊ぶときは思いっきり遊ぶというメリハリを大事にしているクラスです。(担任 矢野哲平)



流山市科学作品展

今年も子ども達が夏休みに作った科学作品には、工夫を凝らした力作がありました。中でも優秀な作品は流山市科学作品展に出品し、たくさんの作品が入賞しましたのでご紹介し

ます。

- 金賞** 【科学論文の部】
(5年) 「軟水と硬水の秘密とは？」 重山鈴乃・・・千葉県科学作品展に出品
- 銀賞** 【工夫工作の部】
(2年) 「うしろが見えるぼうえんきょう」 柏木温貴
(5年) 「サンダーホッケー」 大河戸洋平
(6年) 「こわいよお！肉食恐竜」 小倉葉奈

- 入選** 【科学論文の部】
(1年) 永田寛 齋藤濤 神谷晃希 北条志織
(2年) 鵜飼理市 深沢仁夏 佐々木晴琉 宮田悠之介 藤原実
(3年) 寺田太陽 長内ひなた 齊藤凜 山田佳凜
(4年) 清水蛍 木原聞吾 藤原豊
(5年) 青柳太己 稲垣百音
(6年) 安野一颯 高橋健太郎 伊藤啓翔 高橋娃理沙 貝賀杏奈
- 【工夫工作の部】
(1年) 大鷲一敦 青柳翔大 東田拓翔 二階堂陸
(2年) 吉田拳 土田依央 庄司瑛太郎 畑中健
(3年) 青柳陽己 石渡愛衣 中島蓮 大橋麗華
(4年) 越阪部陸 古山雄翔 内藤袖衣
(5年) 藤原葵 永田拓郎
(6年) 佐藤諒平 蒲田雅史 大野明日香 喜井悠真

読書感想文コンクール

夏休みに子ども達が書いた読書感想文の市内コンクールが行われました。出品された学校代表の子ども達を紹介します。

- 優秀賞 (2年) 木原綾介 (2年) 木戸麻祐子 (4年) 酒井遥香
(4年) 石塚優太郎 (5年) 新藤春乃 (6年) 上野若菜

